

自治労連 新聞

ふりーじあ

全国自治団体労働組合連合
ふりーじあ 第34号
発行日 平成30年5月
自治労連教育部発行

本部 T114-6508 東京都北区王子本町1-15-22 北区役所B1 全連事務所内 03(3907-5177)

人生の主役は『ジブン』 時間は有限



平成30年2月24日（土）、アクロス福岡（福岡市）において、「働く女性のためのステップアップセミナー」と題し、自治労連としては初めての、女性組合員を対象とした研修会を開催。

全国から6単組、19名（執行部含む）が参加して、それぞれの思いを共有しました。

1 女性のキャリア
2 女性のライフィベントと職場でのキャリア形成
3 女性がしなければならないといふ常識を疑つてみると、「なぜダメなのか」できない理由を書き出して可視化する方法などを学びました。リーダー経験は、自分自身が豊かに生きる糧となるという事を教わりました。



▲下崎副執行委員長による挨拶

4つのテーマで講義を開始

職場でも人生でも輝ける女性になろう♪

今回の研修会は、主婦力プロデューサーで産業カウンセラーでもある阿部博美氏（株式会社オフィネット 専務取締役）を講師をお迎えして、「職場でも人生でも輝ける女性になろう♪」をテーマにお話を伺いました。始めに下崎副執行委員長が挨拶をし、講義、グループワーク、そして女子会という流れで行われました。

1 女性のキャリア
2 女性を取り巻く環境
3 ワークとライフ両立のコツ
4 『どうすればできるか』を導く思考回路

女性がしなければならないといふ常識を疑つてみると、「なぜダメなのか」できない理由を書き出して可視化する方法などを教わりました。

リフレーミングとは？
ネガティブな言葉をポジティブな言葉に書き換えて気持ちを楽にする手法。
例えば、「業務が自分ばかりに下ろされる」というネガティブな意見を「他の職員から頼られており、仕事ぶりが評価されているから」といったポジティブな言葉へ変換

リフレーミングと呼ばれる手法が有効であるとの説明があり、各グループにおいてこの手法を用いて再度意見交換を行いました。

同じ内容でも受け取り方や考え方ひとつで、ネガティブにもなりポジティブにもなるということを、改めて考えさせられた感じている人が多かったようです。

次年度の取組み 基本方針を了承

グループワークの終了後は平成30年度のユース対策部の取組みについて説明を行い、参加されたユース世代から様々な意見を頂戴しました。（取組み内容は、次号ふりーじあにて定期大会報告に掲載します）

最後に、今年度2回目のユース部全国代表者会

▲それぞれのグループで活発な意見交換中！▲

事後アンケートでもユース部全国代表者会議の魅力を「情報交換が行われる」と回答する方が多く今後この貴重な経験を単組の活動や日々の業務に活かして頂くことを期待しています。

【ユース対策部】



自治労連
第49回定期大会を開催します
日時 平成30年5月11日（金）13時～
場所 春帆樓（下関市）



リフレーミングを使つてみよう！

研修2日目は、参加者全員が昨晩の懇親会の疲れも見せず、前日と同じテーマで、最後のグループでの話し合いを行いました。その後、今回のようなネガティブなテーマに対してはリフレーミングと呼ばれる手法が有効であるとの説明があり、各グループにおいてこの手法を用いて再度意見交換を行いました。





▲森先生から自治体法務の基礎を学ぶ

法に明るい職員を目指して!

等について詳しく説明いただき、自治体におけるルールには条例や規則が入り交じっており自治体職員がしっかりと理解しておかなければいけないことを再認識しました。また法の解釈においては、目的が大事なことを、実例を用いてユーモアたっぷりに」紹介いただ



◆ 5-1 ハードニキ酸アノマーと CW

ワールドカフ工方式を用い
グループワークによる
問題解決法！

統いて行った研修は「仕事へのモチベーションが下がるとき」をテーマにワールドカフェ方式を用いた問題解決法を話し合いました。

二十一世紀による 代表者会議を開催！

平成30年3月3日(土)から4日(日)の2日間に天神NKビル(福岡市)において、全国の単組から14名の参加のもと「第16回ユース部全国代表者会議」を開催しました。

間違えた認識や問題は自分たちが変えていくという気持ちを持つこと、普段の仕事を法の上位概念で考えることができるようになることなど、自分たちが職場で求められるスキルを教えていただきました。

『憲法』という言葉が自然と職場で使えるようになってください。正しいことかどうかを考えられる職員になれよう法律を勉強してください。一緒に勉強していきましょう。』という言葉で締めくくられました。

参加者からは難しいという意見が出していましたが、日頃意識して学ぶことのない法律というものを考える良い機会になったと思います。是非、職場に戻されたら今回だけで終わらず法律を勉強し、法に明るい職員を目指していただきたいです。



▲正しいことかどうか を考えられる職員に

3つのグループに分かれ、まずはアイスブレイクを兼ねて自分の趣味の話をそれぞれのグループ内で行つたことで、和気藹々とした雰囲気の中スタートしました。

グループワークで悩み相談

4 知つておきたい男女の違い
～思考の違いとミスマッチーション～
女性の果たす役割りと組織への貢献～

に対する「女性はショアやコラボをするのが居心地がいい」と「男性は物事を近くから見下ろす「鳥の目」に対する「猫の目」である」と「男性は集中すると周りが見えなくなるが、女性は色々なことが見える」という違いがあることが分かりました。「うした違いを理解し対処すること」で、仕事だけではなく、「プライバートにおいてもミスコミュニケーションを回避する」とができます。



▲阿部先生の講義はパワフル！

「内で相談し、解決策を導く」というものでした。ほぼ初対面同士で自分の悩みを話す」とに、最初はとまどった雰囲気の中でスタートしましたが、徐々に研修会場内のあちこちで「分かること」と共感の声が上がり始めました。

阿部先生は各グループを回りながら、「視点を変えてみては?」などのアドバイスをくださり、講義内容を踏まえた問題への対処方法をあらためて学ぶことができました。また、参加者一人ひとりが、女性同士で悩みを共有できることに新鮮な思いを感じていたようでした。あつという間に15分が過ぎ、

グルーブワークのテーマは
「私の悩み、職場の悩み」
4人ずつのグループに分かれ、家族
のこと、パートナーのこと、職場のこ
となど、それぞれが抱えている悩みを、
1人15分ずつの時間を使ってグルー



お楽しみの女子会

お楽しみの女子会 懇親会は、キャナルシティ福岡を川向うに臨む、ダイニングバー「ハリウッドヒルズ福岡」にて行われました。講師の阿部氏にも参加していただき、さらに輝ける女性になるためのヒントを聞くことができました。女子トークに花が咲き、あつという間の2時間でした。





PROFILE 阿部博美（あべひろみ）氏

株式会社オフィス a t
東京支社

専務取締役
男女の脳の違い、思考の違い
からくる購買行動やアプローチの違いを読み解き、マーケティングや人材育成に活用。20年を超す自らのサラリーマン生活で会得した女性ならではの組織術も好評。
「上に向く」こと、



講義とケルーブワークが終了した後は、今回の研修のまとめとして、「明日から自分にできる」とは?」を各自がA4の紙に書き出し、全員で記念撮影をしました。

本セミナーは、女性組合員を対象とした初めての研修会ということで、手探りでの開催となりましたが、参加者の多くが、「今回の研修は本当に良かった」と言ってくださいり、女性組合員のニーズを感じられた機会となりました。研修後のアンケートでも「職場で女性がもっと働きやすくなるよう改善していただきたい」「職場やプライベートでもやれる事がまだたくさんあると気付いた」など今後の活用や、「女性活躍推進には女性の意識改革もとても大切なこと、組合の女性がそのリーダーになれるよう今後も引き続き女性のセミナーは続けて欲しい」との「意見をいただくことができました。【教育宣伝部】